



内閣府（防災担当）

## 日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデル検討会（第11回） 議事概要について

### 1. 検討会の概要

日 時：平成30年2月16日（金） 10：00～12：00

場 所：中央合同庁舎第8号館3階 災害対策本部会議室

出席者：佐竹座長、今村委員、入倉委員、岡村委員、谷岡委員、平川委員、平田委員、  
古村委員、翠川委員

### 2. 議事概要

事務局から検討状況の説明を行い、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震について審議を行った。概要は、次のとおり。

○千島海溝から日本海溝の岩手県北部にかけての最大クラスの地震動・津波の設定について、以下のことが了承された。

- ・津波の想定に用いる津波断層モデルは、検討対象領域の沿岸や内陸で確認された最大クラスの津波による津波堆積物を再現できるよう、十勝・根室沖、青森県沖、岩手県沖のそれぞれで最大クラスの津波を発生させる断層を設定する。
- ・地震動の想定に用いる地震断層モデルは、前回検討したプレート間地震のほか、千島海溝については、プレート内地震についても過去に発生した同タイプの地震を参考に最大クラスの地震動を発生させる断層を設定する。

○宮城県南部より南側の日本海溝については、津波堆積物の資料が十分でないため、今後改めて、伊豆・マリアナ海溝における最大クラスの地震動・津波とともに検討する。

<本件問い合わせ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付

調査・企画担当企画官 高橋 伸輔

同参事官補佐 岩村 公太

TEL：03-3501-5693（直通） FAX：03-3501-6820